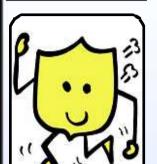
H22年度岡山南支援学校·公開講座のご案内

8/9 (月)



「発達障害者の雇用の実際~現状と課題」

内容:

障害のある生徒達は高等部卒業後どのような仕事をしているのでしょう?

今回の講座では倉敷市にある特例子会社で発足当時から障害者支援に関わられている原田課長さんにお話をしていただきます。

障害者雇用に関して苦労されてきたことを他機関との連携も含めてお話を聞かせていただきます。

貴重なお話を受けて「学校教育でできることは何か」を考えていきたいと思います。

講師: JFEアップル西日本株式会社倉敷事業所課長 原田精一

期 日:8月9日(火)14:00~16:00

場 所:岡山南支援学校プレイルーム

参加予定者:本校学区の保・幼・小・中・高等学校の教職員及び本校教職員

8/10 (火)

「これまでの取り組みから思うことと見えてきた課題」

内 容:

自閉症教育が、新しい段階に入ったように思います。

筑波大学附属久里浜特別支援学校で3年間の勤務を終えた本校教諭の長濱が、3年間の実践について報告します。

また、国立久里浜養護学校に3年間勤務した本井先生に、新たな課題等,自閉症教育で今感じておられることを話していただきます。

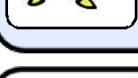
お二人の話を通じて、自閉症教育の課題がはっきりしてくると思います。

講 師:岡山県立岡山南支援学校 教諭 長濱 幸成

岡山大学教育学部附属特別支援学校 教諭 本井 健太

期 日:8月10日(火)9:30~11:30 場 所:岡山南支援学校プレイルーム

参加予定者:本校学区の保・幼・小・中・高等学校の教職員及び本校教職員



8/10(火)



「行動問題への理解と対応 ~ 社会の中で暮らすために 教えたいこと~ 」

内容

「行動の問題」は本人にとっても周囲にとっても、大きな悩みです。行動の背景となる障害特性まで正しく理解し、集団の中で、また社会の中で生活できる振る舞いを身につけられるよう支援していきたいと考えています。

そのための方法を演習形式を取り入れながらお話していただきます。

講 師 :川崎医療福祉大学 医療福祉学科講師 重松 孝治

期 日 :8月10日(火)13:30~15:00

場 所 : 岡山南支援学校プレイルーム

参加予定者: 本校学区の保・幼・小・中・高等学校の教職員及び本校教職員

定員 120 名

定員 120 名

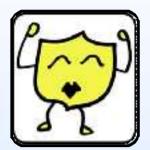
定員 120 名

「支援ツールで自ら生かせる力を高める」

8/11 (ZK)

内 容:

自閉症児が自ら分かって、自分から動けるようになることはとても大切なことです。 支援ツールを使った支援のあり方について,具体的事例を交えながらお話してくださ います。



講師:香川大学教育学部特別支援教育講座教授武藏博文

期 日 :8月11日(水)14:00~16:00

場 所 : 岡山南支援学校プレイルーム

参加予定者:本校学区の保・幼・小・中・高等学校の教職員及び本校教職員

午前は、岡山東支援学校で、「自閉症の特性に応じた授業づくり - 集団指導と個別指導のポイント - 」で講演されます。

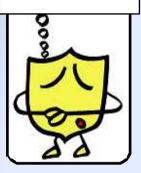
岡山東支援学校 Fax (086)279-6937

定員 120 名

~ 申し込みについて ~

7/16(金)

締め切り!



• 別紙の「申し込み用紙」をご記入のうえ, 7月16日(金)までに, FAX, e-mailまたは, 郵送でお申し込み下さい。

FAX : 086-298-1092

e-mail: minamisien01@pref.okayama.jp 郵送: 〒701-0212 岡山市南区内尾 721-3

コーディネーター 石川 宛

- e-mailで申し込む場合は、「申し込み用紙」の記入事項を入 力のうえ、送信してください。
- 会場の都合により,定員になりましたら締め切りとさせていただきます。
- 椅子席となりますので、各自バインダーをお持ちください。
- 欠席の場合は下記までご連絡ください・・・

前日まで → FAX 086-298-1092

当日 → TEL 086-298-1090